

日 曜	場 所	時 間	内 容	問 合 先
1 金				
2 土	川端康成文学館ギャラリー	9:00~17:00	第2ブロック高校書道教員展 (~7/16 最終日は12:00まで)	川端康成文学館 625-5978
3 日				
4 月				
5 火	保健医療センター	10:00~11:30	これから始めよう運動教室 生活習慣病予防の 運動習慣を学習(~7/26 1コース4回)	保健医療センター 625-6685
6 水	ローズWAM	10:00~13:00	2日間保育付ハッピースマイル(生活習慣病予防) 乳幼児を持つ世代対象 (7/13と2日間 1コース2回)	ローズWAM 620-9920 保健医療センター 625-6685
7 木				
8 金				
9 土	クワイエットセンター	10:00~11:30	第2土曜科学教室	教育研究所 626-4400
	ローズWAM	16:00開演	コンサート「イタリアへようこそ2005」	文化振興財団 625-3055
10 日	市民会館	19:00開演	Mid Summer<IBARAKI>Big Jazz Presents	文化振興財団 625-3055
11 月				
12 火				
13 水				
14 木	中央図書館	10:00~12:00	読書会 本を楽しむ会「風」	中央図書館 627-4129
15 金				

## 編集後記

●編集ボランティアを通して多くの人と出会い、自分の生活範囲の狭いことに驚いています。表紙を担当して、キャンパスに描いた絵と表紙として出来上がったものとの違いも知りました。物事の表面だけでなく本質を見つめながら、井の中の蛙にならないように一日一日を生きたいものです。(阿曾)

●「生涯学習都市宣言」をした茨木市に素晴らしいセンターができ、うれしくてあれもこれも学びたいと意欲いっぱいだったのですが、何かと忙しく、「きらめき」を横目に自転車で素通りばかりの毎日です。でも本番はこれからですよ。センターの多彩で魅力溢れる講座に期待しましょう。(上村)

●地球環境が危険な状況にあることが、テレビ、新聞で報道されています。今回、ごみ問題を取り上げましたが、毎日の生活の中で、環境破壊をくい止めて、次の時代を担う子どもたちのために大切な資源を残さなければならないことを認識し、即実行する必要があると実感しました。(金原)

●夫が脳梗塞で倒れ取材などには参加できませんでした。20号の市民インタビューの藤崎さん(脳卒中後遺症者の会)に話を聞き、気持ちにゆとりができました。夫の経過も良好です。これからは編集ボランティアの取材で見学した施設などを夫と利用していきたいと思います。(崎間)

●一年間の編集を終えてみると、市民に貴重な情報を提供できた喜びが大きいです。編集をとおして得た多くの人たちとの出会いや豊富な知識は、私の大切な財産として、今後に生かしていきたいと思います。(東實)

●今回取材でお会いした方々は、趣味や仕事にかかわらず素晴らしい感覚で前を向いて取り組んでおられ、その姿に、私は何ができるかを考えさせられました。目的を持って生涯学習に取り組むべきだと思いました。(西村)

●15~21号までの7回にわたって、茨木の自然歩道(竜王山、キリシタン、武士、山脈、北山、鉢伏)と茨木市内の西国街道を実際に歩いて取材した記事を掲載。こんな手頃なハイキングコースをもっと知っていただき、多くの市民が歩くようになればと思います。(野間)

●1年間、『まなびどり』の編集を通して茨木のことを学び、多くの人たちと出会い、前向きに生きている姿に感銘を受け、勇気づけられました。また取材した思いを、「分かりやすく、読みやすい」自由な表現で読者に「伝える」ことの難しさ大切さを知り、貴重な体験でした。(宮原)

## 投稿募集

皆さんの投稿、情報をお待ちしています。

- サークル、グループ活動紹介  
500字程度、写真1~2枚
- こんな人を紹介したい!
- こんな特集を扱ってほしい! など

次回、原稿締切は5月末です。情報提供など(7~9月分)については、はがき・封書でお願いします。  
なお、応募多数などの場合は掲載できないこともありますので、ご了承ください。

〒567-0028  
茨木市畑田町1番43号  
茨木市教育委員会市民学習課内  
生涯学習情報紙編集ボランティア事務局  
TEL 624-8182

表紙  
油彩画「見山の春」阿曾美智子

掲載されている記事やイラストを使用される場合は、ご一報ください。